|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 様式 | 整理番号 | （記載不要） |

 入　塾　申　込　書

 　　　　　　 令和　　年　　月　　日

いしかわ耕稼塾　塾長　　様

「いしかわ耕稼塾」に入塾したいので、下記のとおり申し込みます。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| コ ー ス |  | 予　科 〈 野菜 〉　水曜日 ・ 土曜日 ・ どちらでも （いずれか選択） |
|  | 本　科　 野菜 ・ 花き ・ 果樹 ・ 水稲 ・ 畜産 （いずれか選択） |
|  | 専　科 〈 野菜 〉 |

（複数希望可。複数希望の場合は希望順位を記入)

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 住　　所 | (〒　　　－　　　　） | 連 絡 先(電話番号) |  | 写　真添　付 |   |
| ふりがな |  | 男・女 | 携　　帯電話番号 |  |
| 氏　　名 |  |
| 生年月日 |  Ｓ･Ｈ 　年 　月　 日生（Ｒ４.４.１現在　　　歳） | E-mailアドレス |  |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  | 期　　　　　　間 | 履　　　　　　歴 |
| 最終学歴 | Ｓ･Ｈ･Ｒ 年 月～Ｓ･Ｈ･Ｒ 年 月 |  |
| 職　　歴 | Ｓ･Ｈ･Ｒ 年 月～Ｓ･Ｈ･Ｒ 年 月 |  |
| Ｓ･Ｈ･Ｒ 年 月～Ｓ･Ｈ･Ｒ 年 月 |  |
| Ｓ･Ｈ･Ｒ 年 月～Ｓ･Ｈ･Ｒ 年 月 |  |
| 農業経験(研修・学校教育を含む) | Ｓ･Ｈ･Ｒ 年 月～Ｓ･Ｈ･Ｒ 年 月 |  |
| Ｓ･Ｈ･Ｒ 年 月～Ｓ･Ｈ･Ｒ 年 月 |  |
| 資　　格 |  |
| 家族状況 | 本人との続柄 | 氏　　　名 | 年齢 | 職　　　業 | 農業従事者 |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
| 実家の営農状況 | 専業農家 ・ 兼業農家 ・ 非農家（新規参入） （いずれか選択） |

「本人との続柄」は配偶者、子、父母、兄弟姉妹、祖父母の順に該当する方を記入

「農業従事者」は該当する場合○印を記入

* 入塾申込書の記載内容については、研修終了後の就農状況を把握するため県庁及び県庁出先機関と情報を共有化する場合がありますのでご了承願います。

裏面へ

|  |
| --- |
| 　次の質問にお答え下さい（※面接時の参考としますので、具体的にご記入下さい）。 １　入塾希望理由　２　これまでの農作業の経験 ３　研修受講や就農に対する家族の意見４　研修修了後、目指す就農の姿 （自営・法人就農、希望する就農地・栽培品目等について） ５　研修修了後、自立経営を目指す場合、農地の確保、農業機械・施設や住居の取得、労働力の確保など多くのクリアすべき課題があります。これらについて、どのように対処しようと考えていますか。①就農後経営安定（３~５年間）までの生活資金の取得方法ｱ)家族の収入に頼る　　ｲ)貯金がある（　　　　万円）ｳ)農業関係のアルバイト等で得る　　ｴ)農業以外のアルバイト等で得る ｵ)その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）②農地、農業機械・施設を取得する自己資金ｱ）無い　ｲ)100万円以内　ｳ)100~200万円　ｴ)200~500万円　ｵ)500~1,000万円　ｶ)1,000万円以上③　農地確保の見込み（１反＝300坪＝約10ａ＝約1,000㎡）ｱ)自作地を所有（田　　　　　ａ、畑　　　　　ａ）　　ｲ)親や親戚から借りる　ｳ)知人・友人から借りる　　ｴ)自分で農地を探す　　ｵ）あては無いｶ）その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）　④労働力の確保とその内容ｱ)家族（親、配偶者）ｲ)親戚等　ｳ)自分ひとりでやるｴ)その他（　　　　　　　　　　　　）⑤住宅確保の必要性（現住所以外で就農希望の場合）ｱ)有り（あてはある・あては無い）　ｲ)無し【本科、専科へ入塾希望の方へ】　６　農業次世代人材投資事業（準備型）の給付申請（予定）ｱ)有り　　ｲ)無し |

（作　文）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 「私が目指す農業経営」 | 氏名 |  |
|  |

（400文字　20文字×20行　フォント・サイズは変更しないでください）

裏面へ

|  |
| --- |
|  |

（400文字　20文字×20行　フォント・サイズは変更しないでください）

（合計８００文字程度）